

側面測定軸回転の考え方

2021年10月02日

HelperTex Office

概要

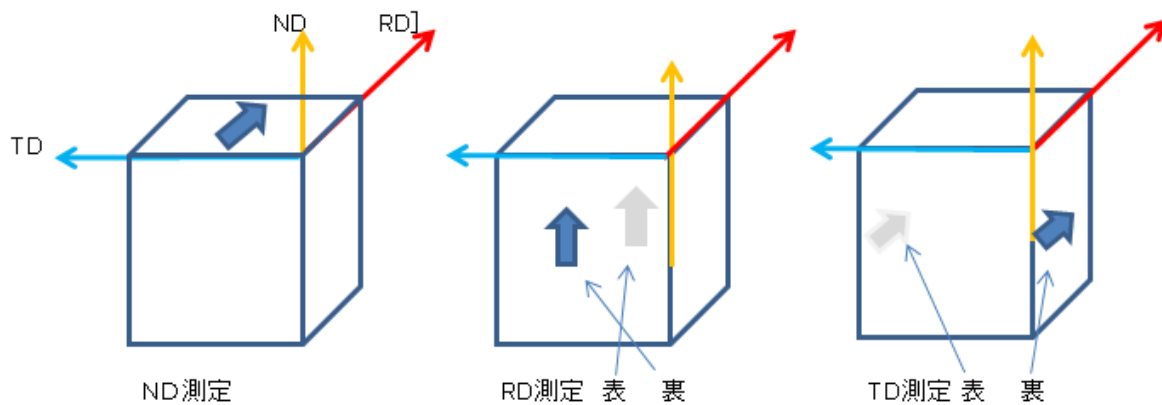
ND方向の深さ方向の測定方法として、側面から測定しND方向に変換する方法がありますが、回転軸の考え方が難しい。

1／4対称極点図を扱う場合では大きな問題はありませんが、非対称やC u b i c 以外ではハッキリさせないと混乱する。

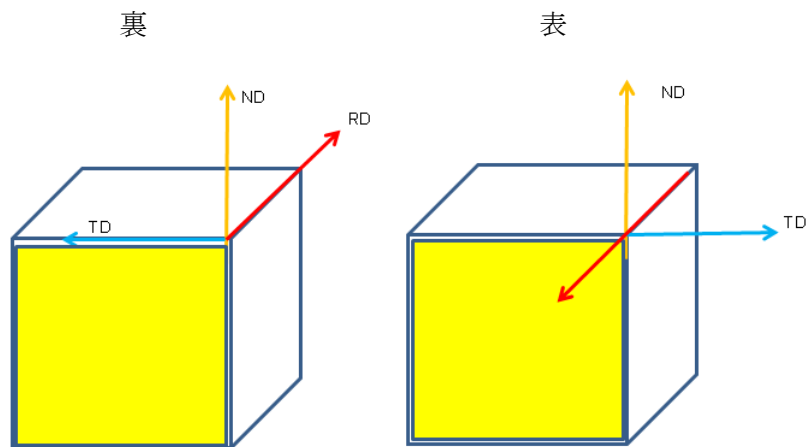
以下に考え方を示します。

TD方向はNDが右回転時、RDから90度の位置

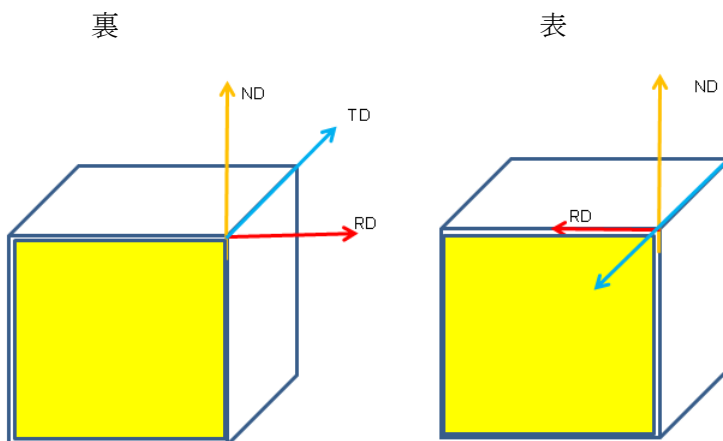
測定方法



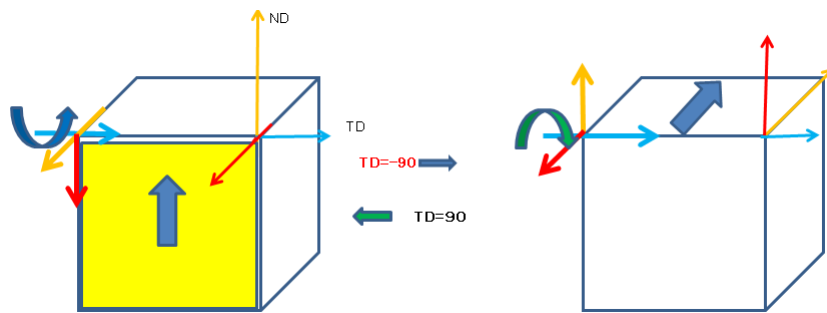
RD方向



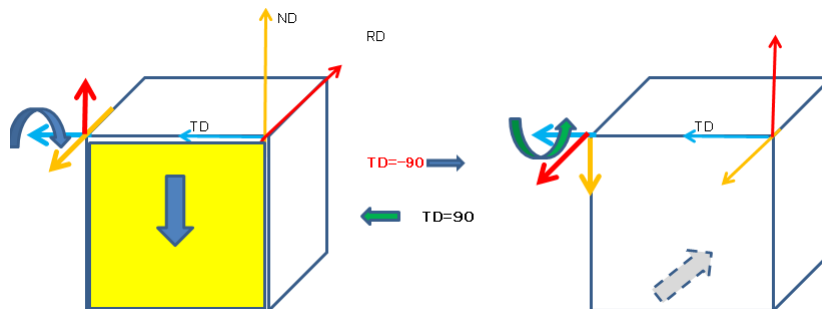
TD方向



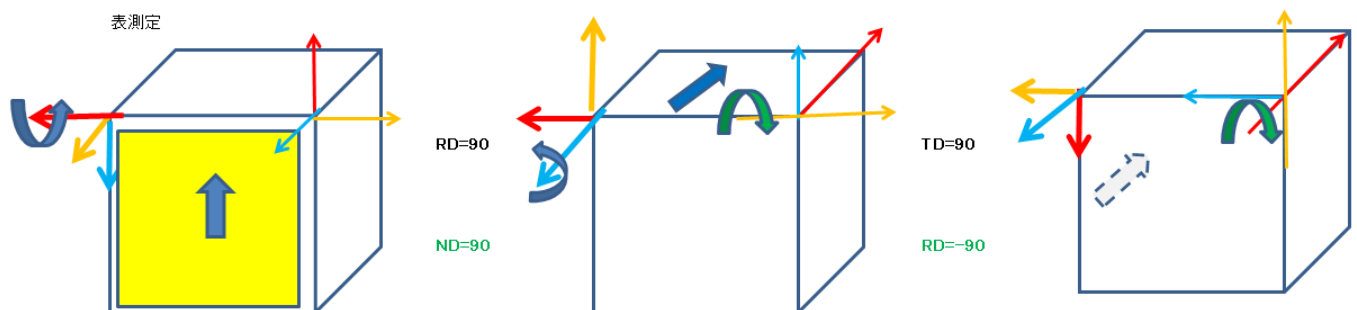
測定は、材料方向に新たにND TDRDを宣言します。
RTD 方向の矢印は、細線が回転前、太線が回転後を表す
 RDの表測定



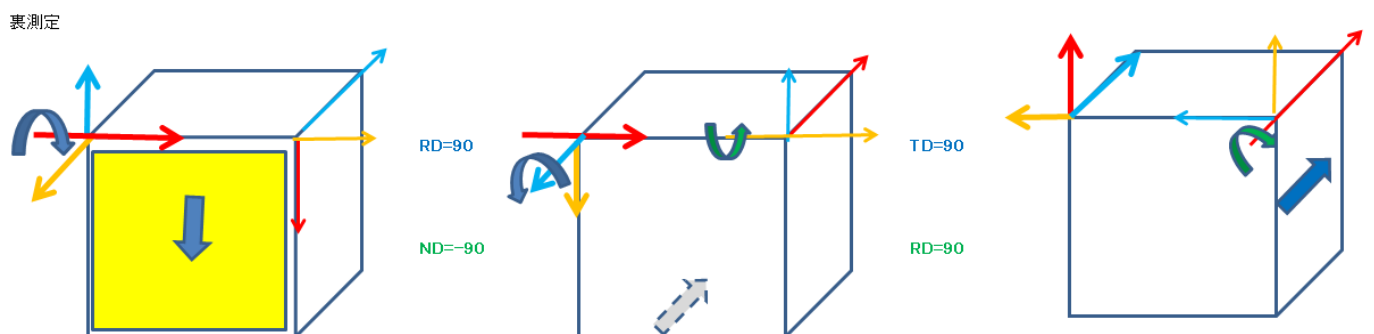
RDの裏測定



TDの表測定

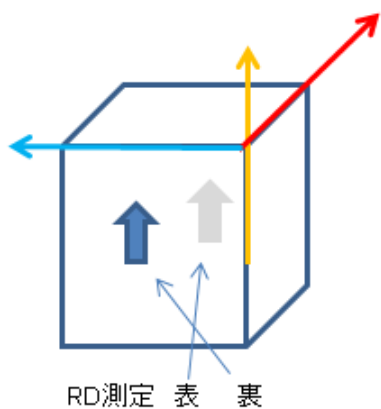


TDの裏測

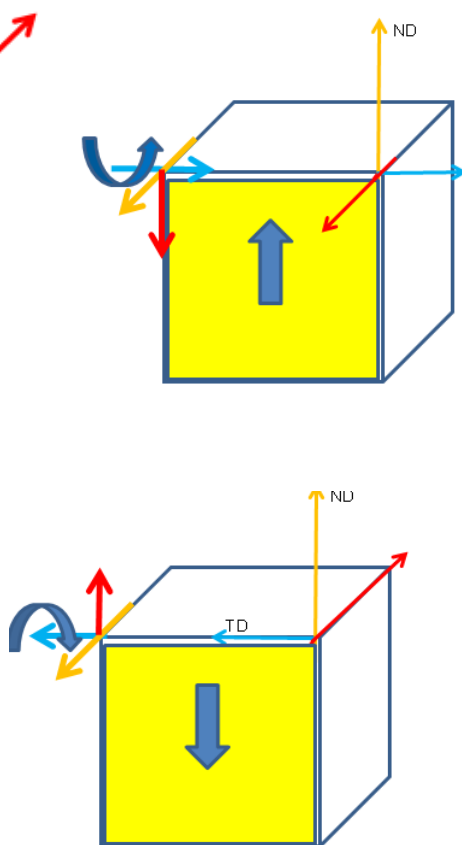


光学系への取り付けは、左図の赤線をRD方向に取り付ける。

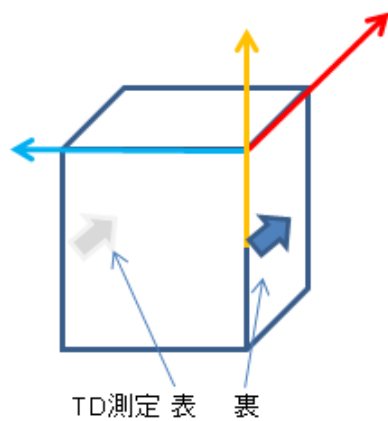
RDの表測定



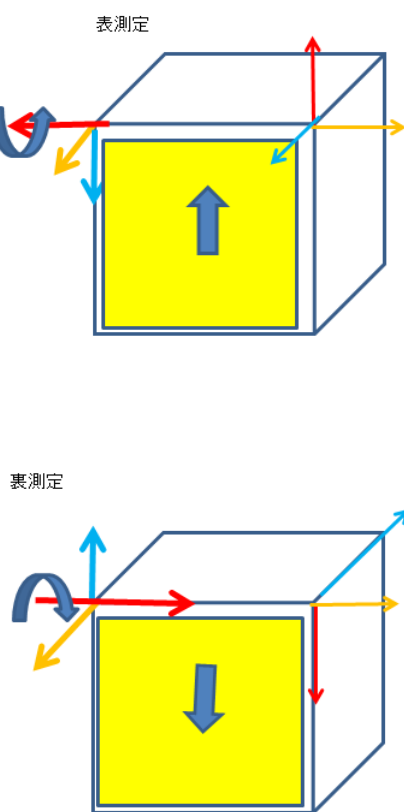
RDの裏測定



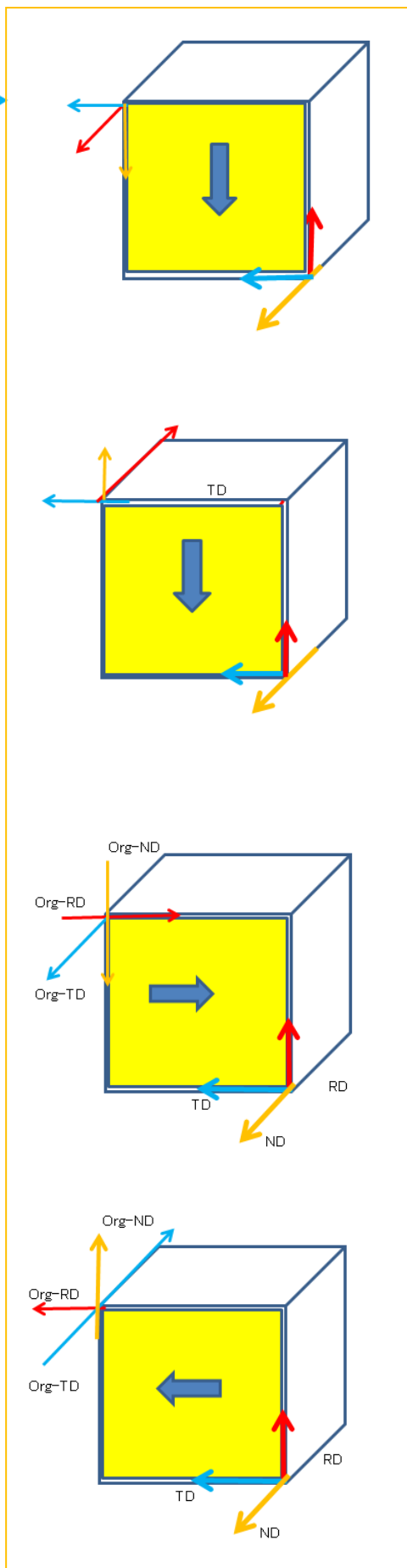
TDの表測定



TDの裏測定



Sample 取り付け方位

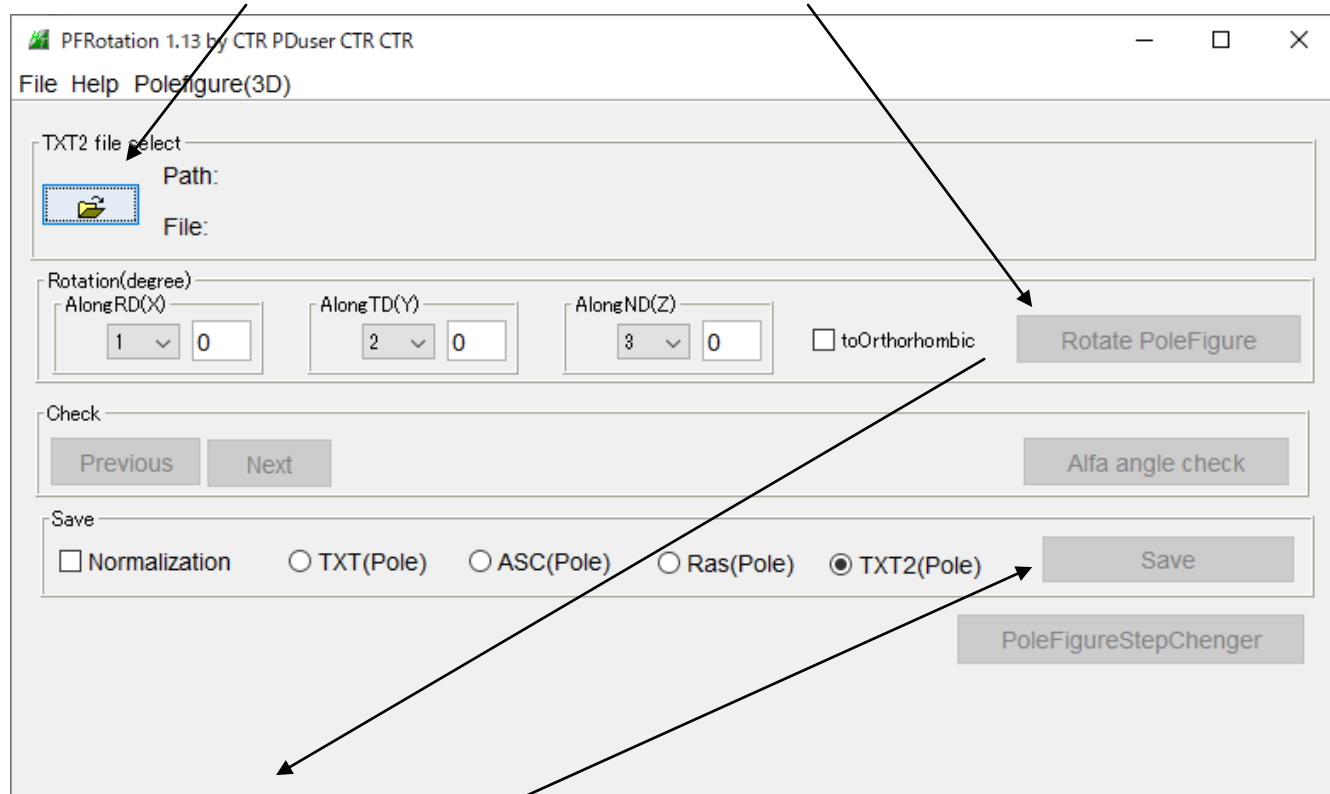


RTD 方向の矢印は、細線が回転前、太線が回転後を表す

動作確認はPFRotationソフトウェアを使用します。

完全極点図が望ましい。

(RD,TD,,ND) で指定した回転を行う



回転極点図は一時的に選択した極点図ホルダの t m p ホルダに作成

s a v e で極点図ホルダの Rotation ホルダ以下に t m p から c o p y される。